

【自動車保管場所証明・保管場所標章交付申請書】の記載例

車台番号欄
記入例
ABC
DEF
GHI
JKL
MNO
PQR
STU
VWX
YZ
① 1 2
3 4 5
6 7 8
9 -

自動車保管場所証明申請書																																																								
車名	型式	車台番号	自動車の大きさ																																																					
メーカー名	〇〇-〇〇	<table border="1"> <tr> <td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td><td>〇</td> </tr> <tr> <td colspan="17">└───ここから記入(アルファベットには、下欄に✓印を記入してください)───┘</td> </tr> <tr> <td>✓</td><td>✓</td><td>✓</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	└───ここから記入(アルファベットには、下欄に✓印を記入してください)───┘																	✓	✓	✓																長さ センチメートル 幅 センチメートル 高さ センチメートル
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇																																							
└───ここから記入(アルファベットには、下欄に✓印を記入してください)───┘																																																								
✓	✓	✓																																																						
自動車の使用の本拠の位置(自宅等)																																																								
自動車の保管場所の位置		〔自己〕 〔他人〕																																																						
※ 保管場所標章番号																																																								
自動車の保管場所の位置欄記載の場所は、申請に係る自動車の保管場所として確保されていることを証明願います。 〇〇年 〇〇月 〇〇日 〇〇〇〇 警察署長殿 〒(540-0008) 住所 大阪市中央区大手前3-1-11 申請者 氏名 大 阪 太 郎 フリガナ オオサカ タロウ (06) 6943-1234																																																								

○ 車台番号の記載にあたっては、上欄に欄外の車台番号欄記入例のとおり、数字とローマ字を区別してハッキリと記載してください。ローマ字の部分には、下欄に✓印をつけてください。

○ **自動車の大きさ欄**
センチメートル単位で(ミリ単位は切り捨て)記載してください。

○ **使用の本拠の位置欄**

- ・個人の場合
実際に居住している場所の所在地を記載してください。
- ・法人の場合
実際に営業を行う事業所の所在地を記載してください。(本社・支社等の所在地)
- ※ 申請者の住所と自動車の使用の本拠の位置が異なるときは、両者の正当な関係を明らかにする書面を求めることがあります。

○ **申請者欄**
申請者欄に記載する方は、警察署窓口書類を提出する方ではなく、自動車の所有者又は使用者となる方です。

- ・個人の場合
住民登録・印鑑登録の住所と氏名を記載してください。
- ・法人の場合
登記簿・印鑑登録に記載されている所在地・法人名を記載し、法人の代表者氏名を併記してください。

○ **保管場所の位置欄**
駐車場の所在地(枠番号があればその番号)を記載するとともに、自己所有か他人所有(契約車庫)かを○印で記載してください。

○ 申請内容について、申請者以外(行政書士等)に問い合わせ先がある場合のみ記載してください。

連絡先	電話
(申請者以外)	氏名

○ **保管場所標章番号の欄**
自動車の使用の本拠の位置が、旧自動車(申請者が保有者である自動車であって申請に係るもの以外のものをいう。以下同じ。)に係る使用の本拠の位置と同一であり、かつ、申請に係る場所が旧自動車の保管場所とされているときは、保管場所標章番号欄に旧自動車に表示されている保管場所標章に係る保管場所標章番号を記載することで所在図の添付を省略することができます。

- この書類は、4枚(自動車保管場所証明申請書(正)(副)、保管場所標章交付申請書(正)(副))で一組となっています。(ホームページの場合)
- 黒色のボールペン又は黒色のスタンプで明瞭に記載してください。なお、書類に記載する場合には、消せるボールペンは使用しないでください。
- A4サイズで印刷してください。
- 証明書交付後の訂正はできませんので、申請書の内容を十分に確認したうえで提出してください。
- 証明の日からおおむね1か月を経過した場合は、運輸支局等では受理されないことがありますので、注意してください。
- 申請内容に不明な点がある場合は、必要な書面の提出を求められます。

○ **添付書面**
保管場所の所在図・配置図
保管場所を使用する権原を疎明する書面(いずれか1通)

- ・保管場所使用承諾証明書
- ・保管場所使用権原疎明書面(自認書)
- ・駐車場賃貸借契約書の写し(全ページ)
- ・領収書(契約者氏名・住所・駐車場名・駐車場の住所、契約の枠番号、領収年月日が確認できるもの)
- ・独立行政法人都市再生機構等の公法人が発行する確認証明書等